

科目名	MFCスタッフ実習3							年度	2026
英語科目名	MFC Staff Training 3							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツビジネスコース 3年次	必/選	選※	時間数	120	単位数	4	種別※	実習
担当教員	南 啓太	教員の実務経験		有	実務経験の職種		健康運動実践指導者		
【科目の目的】 フィットネスクラブの運営・管理方法を学び、実践を通じてパーソナルトレーニングの指導方法、スタジオプログラムの指導方法、マネジメントに関して学ぶ事を目的とします。									
【科目の概要】 MFC(メディカルフィットネスセンター)スタッフとしてトレーニング指導、スポーツクラブ運営などの実務経験を積んでいきます。									
【到達目標】 各種フィットネスクラブ(商業スポーツ施設)で即戦力として活躍できる能力を備えることを目標とします。そして、実際のフィットネスクラブの運営・指導と同等の体験を学内施設(メディカルフィットネスセンター)で体験します。産学連携をしているテクノジムジャパン株式会社のノウハウをベースに、最新のトレーニング機器・ICT機器(ウェアラブルデバイスなど)を活用します。									
【授業の注意点】 授業態度が著しく思わしくないものは、その活動時間を認めない場合があります。 活動指定ウェア・インシュアーズ・スマホ持参									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	民間フィットネス企業を意識して、積極的に実習参加		民間フィットネス企業を意識して、実習参加		仲間と協力して実習参加				
到達目標 B	資格取得レベルの知識・指導技術、サービス業を意識して接客できる		授業の理解として知識・指導技術を発揮し、サービス業を意識して接客できる		授業の理解として知識・指導技術を発揮し実習に参加				
到達目標 C	集客増・安全管理・利用者満足度を考え、円滑な運営のために事務作業を遂行できる		円滑な運営のために事務作業を遂行できる		仲間と協力して事務作業を遂行できる				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 平常点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		MFCスタッフ実習3			年度	2026		
英語表記		MFC Staff Training 3			学期	通年		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価		
1	オリエンテーション	授業概要	1 実習方法	実習方法の理解	3			
			2 業界について	フィットネス業界の理解 フィットネス業界の理解				
2	実習	実践型業界理解	1 フロント業務	受付業務	2			
3					2			
4					2			
5					2			
6					2			
7			2 ジム業務	案内・指導	2			
8					2			
9					2			
10					2			
11					1			
12			3 事務業務	運営サポート	1			
13					3			
14					3			
15							3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等